



『チャーリー、こっちだよ』

キャレン・レヴィス／さく チャールズ・サントソ／え
いわじょうよしひと／やく BL出版 2020

ぼくじょうに、めの みえない うまの チャーリーが きました。いつも ひとりの ヤギの ジャックは、きになって しかたありません。ある あらしのひ チャーリーが たおれてきた きの したじきになりました。ジャックは ほかの どうぶつたちを よんで チャーリーを たすけます。



『ここにいる』

あおきひろえ／作 廣済堂あかつき 2020

はたけしごとや こどもたちに えを かいて みせるのが すきだった おとうさん。18さいで わたしが いえをでた ときも けっこんあいてをつれてきた ときも おとうさんは おうえんしてくれました。じんせいの たびだちの ひには にわのはなが いっせいに さいて みおくってくれました。



『わっははぼくのなつやすみ』

おのりえん／作 タダサトシ／絵 こぐま社 2020

おじいちゃんちに ひとりで とまることになった ぼく。おじいちゃんは むしはかせ。ジャコウアゲハ、ギンヤンマ、カブトムシ。おじいちゃんと いっしょに いろんな むしを つかまえます。ぼくは、しゅくだいや ゲームを するのも わすれるくらい ドキドキわくわくの なつやすみを すごします。



『サンゴと生きる』

中村征夫／写真・文 大空出版 2020

しゅじんこうは サンゴに すむ オオアカホシサンゴガニ。おきなわの サンゴについて えがかれた しゃしんえほんです。サンゴがどんな かんきょうで うまれて そだち どんな いきものたちと いっしょに いているのが よく わかります。サンゴの うみのたいせつさも つたわってきます。



『プラスチックのうみ』

シエル・ロド／作 ジュリア・ブラットマン／絵 川上 拓土／訳 小学館 2020

にんげんが すてた たくさんの ごみが うかぶ うみを 4にんの こどもたちが ボートで すすんで いきます。よごれた うみをおよぐ さかなや ぎょせんが すてた あみを みつけて うみをよごすのは にんげんだと きづきます。しょうがくせいかにほんごに やくした かんきょうを かんがえる えほんです。



このブックリストは、出版社の許可を得て、表紙を掲載しております。 2021年7月
発行：宮崎県立図書館こどもしつ 電話(0985)29-2596



『えだまめ』

こがようこ／ぶん・え 大日本図書 2020

えだまめが ピュッと とびだしたら、パクッと たべます。またピュッと とびでて パクッ パクッ。 またまた ピュピュピュッと とびでて パクッ パクッ パクッと。 どんどん たのしい おとが できて いっしょに たべたくなります。



『つかまえた』

田島征三／作 偕成社 2020

なつの あるひ、かわで おおきな さかなを つけました。そつとちかづきましたが、あしを すべらせて おちてしまいます。みずのなかで のぼした ゆびが さかなに ふれると、むちゅうになってつかまえました。でも さかなが ぐったりして にがして やることに しました。



『ラスチョのせんすいかん』

アンヴィル奈宝子／さく 福音館書店 2020

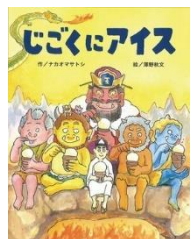
ラスチョは すごい いぬ。あるひ ラスチョは、せんすいかんをつくりました。ところが うみの なかに かばんを おとして しまい、みんなで さがしに かけます。ようやくみつけた かばんのなかには いっぱい なにが はいっているの でしょうか。



『かいて けて』

新島誠／作 集文社 2020

てで かいて あしで けて。ひらおよぎを おそわった ぼくは、かえりみちでも かいて けて。かいて けて。いつのまにかそらの うえで かいて けて。ママの くるまを おいかけながら かいて けて。いったい どこまで つづくのでしょうか。



『じごくにアイス』

ナカオマサトシ／作 澤野秋文／絵 ひさかたチャイルド 2020

アイスやさんの ことろが あしを すべらせてきがつくと、そこはじごくの いりぐち。じごくでは かじが おきてしまい ことろはかじを けすのを てつだって だいかつやく。ひけしで あつくなつた おにに 「つめたいものが たべたい」といわれ、じごくでのアイス づくりが はじまりました。



『どんなふうに見えるの?』

林木林／作 はたこうしろう／絵 鈴木出版 2020

くさのうえで だいのじに なつたら、ちきゅうを おんぶしているみたいに みえるかな? むぎわらぼうしで とんぼをとつたらちきゅうに ぼうしを かぶせたみたい? おそらの くもから みたら、どんなふうに みえるのか まねして みたくになります。



『ちびクワくん』

やましたこうへい／作 ほるぷ出版 2020

チビクワガタの ちびクワくんは ほかの むしたちに なかまに いれて ほしくて とくい の しんだふりを みせますが あいてに されません。よるも うちに もどらずに みんなに じまんで できる とくいな ことを かんがえます。そして、つちの なかに トンネル ほりをして みたのでした。



『きょうは泣き虫』

たけがみたえ／作 好学社 2019

いじわるな クワガタは、つきの ひかりを ひとりじめしたくて、ほかの むしを おいだしました。じまんの はさみを ふりかざすクワガタでしたが、おおきな カブトムシに まけてしまいます。でも まんげつの よる、むしたちの なかまに いれてもらいたくて、とうとう なきだして しまいました。



『しおかぜにのって』

かじりみな子／さく 偕成社 2020

ラビッタちゃん かぞくに あかちゃんが うまれます。じいじと ばあばが みんなに あいにくる というので、ラビッタちゃんたちは ふうまで むかえにいく ことに しました。やまを こえ うみを わたり べっかぼっかじまへ ぶじ たどりつける でしょうか。



『やねうらべやのおばけ』

しおたにまみこ／作 偕成社 2020

ふるい いえの やねうらべやに、おばけが ひとりで すんでいました。いままで そとに できることは なかったのですが、つきの きれいな よる、いえの まわりを とんでみました。すると いえに すむ おんなのこが やねうらべやに やってきて、ともだちに なりました。